



印西市初心者弓道教室に参加して

松山下公園総合体育館2階に立派な弓道場があることをご存知ですか。日頃は40名の印西市弓道協会会員が練習しています。3年前からは、5～6月の10日間にわたり初心者弓道教室が開催されていると知り、早速参加してきました。

初めて持つ長い弓と矢の扱いに戸惑いながらの第一射は下にポトリと落ち、二射目は全くの的外れと散々な結果からのスタート。会員5名による射技の見学では、入場から行射をし退場までの一連の動作がとても静かで美しく魅了されました。その後、弓道についての講義を聞き、立つ・座る・歩くなどの「たい配」と弓を引く動作の基本「射法八節」をマンツーマンで指導してもらい、10日目には少しは様になった射技ができるようになりました。

会員の皆さんに弓道の魅力を尋ねると、「姿勢が良くなる」「高齢になっても続けられる」「1つのことだけに集中できる」「次々に課題が出てきて奥が深い」など多数。

県の弓道連盟理事でもある会長の三須さんも、「弓道は年齢性別問わず、体力に応じた弓を使い誰にでもできる武道・スポーツです。始めると奥が深く日常生活を豊かなものにしてくれるはず。一緒にやりましょう。」とのこと。皆さんも来年の初心者弓道教室に参加して、弓道の魅力を体感してみませんか。

射技も様になってきました

閩印西市弓道協会会長・三須俊夫(☎090-3331-1409)

国際交流協会と連携し、
外国の人向けの体験教室も開催



広報レポーター

橋本 千代子 (岩戸)



いつも足袋・袴姿で練習する会員の皆さん